

学研労協 NEWS ニュース

2022年新春学研労協旗開き開催報告

～1月20日学研労協旗開きをオンラインで開催しました。～

1月20日（木）夕方、学研労協の旗開きが行われました。オミクロン株の感染急拡大の中、昨年と同様にオンライン（Zoom）で開催することとなりました。自宅から接続される方もある中、職場組合事務室から急遽接続し参加いただいた団体もありました。

新年のスタートとなる旗開きには、各単組をはじめ、共闘する茨城国公から野尻執行委員長に来賓として参加いただきました。

川中事務局長（産総研）による司会進行のもと、鷲尾副議長（産総研）による開催の挨拶に続き、主催者代表として伊藤議長（全農林）から「新型コロナウイルス感染症など職場内外で様々な課題に直面しているときこそ、労働組合の存在意義と果たす役割は大きく、一致団結して立ち向かいましょう。」と挨拶がありました。

来賓として茨城国公・野尻執行委員長からお祝いの言葉を頂き、茨城県内の情勢を紹介いただきました。引き続き、各単組からの活動報告を頂きました。単組それぞれでの多岐にわたる課題、コロナ禍で組合活動が続けるうえでの工夫等、相互に情報を交換する場になりました。その後短時間ですが、Zoomのブレイクアウトルーム（グループ分け）で、参加者を3つのグループに自動で振り分けての情報交換もしました。最後に全体で、坂本副議長（気象研）の閉会の挨拶の後、伊藤議長の音頭による「団結ガンバロー！」の締めくくりを行いました。

オンライン接続はほとんど問題がなく快適でした。また、会場の都合での終了時間も気にする必要もなかったため、ゆっくりと親睦を深める運びにもなり、参加者みなさまのおかげで有意義な旗開きになったと感じました。

（文責：産総研労組南川博之）

